

5月16日(土) 和歌山市庁舎前集会・原水爆禁止国民平和大行進

日本政府に禁止条約の署名・批准を!!



和歌山市庁舎前集会



ぶらくり丁平和行進

5月17日(土) 快晴です。集会には130名ほど参加しています。和歌山市出発集会は、和歌山地区労の祐伯浩一事務局長が進行します。最初に、和歌山市実行委員長の楠見耕助さんの開会挨拶です。次いで、茂野和廣県平和行進実行委員長から「今、国連でNPT再検討会議が開かれています。核保有国と核の傘に依存する国は核兵器の増強と近代化をおこなっています。この中で、圧倒的多数の非核保有国が核保有国にNPTの6条、いわゆる核軍縮を迫っています。こういう中で、核兵器禁止条約が輝き続けています」と主催者の挨拶をします。次いで、和歌山生協病院の岡本良子さんが原水爆禁止世界大会長崎に参加して「唯一の戦争被爆国の日本が核兵器のない世界をめざして、核兵器禁止条約に批准するように強く私たちが求めていく必要があります。政治を動かすのは私たちの思いや行動であり、『核兵器なんてナンセンス』『かっこ悪い』と思えるようになるといいなと思います」と報告しました。次に、わかやま市民生協の北村みさきさんが決意表明をおこないます。集会には、わかやま市民生協からも多くの方々が参加しています。最後、和歌山市集会アピールを新日本婦人の会和歌山支部西本真美さんが読み上げ、拍手で採択されます。集会終了後、平和行進です。平和行進は、和歌山民商カーが先導します。宣伝カーより、平和委員会の松本ひろ子さんがアナウンスとピースコールをおこないます。「核兵器なくそう」「憲法生かそう」「日本の宝平和憲法」「持たず作らず持ち込ませず」「これがこの町守る非核三原則」「戦争なんかしたくないわ」行進参加者がコールで返していきます。平和行進は市庁舎前よりけやき大通りを坊主丁交差点で左折し、大新通りを行進します。そして東ぶらくり丁のアーケードからぶらくり丁を歩いて、京橋プロムナードで流れ解散しました。5月19日の月曜日、有田市平和行進となります。 県事務局